

書棚(蒲公英ノ圖)

手筈

屏風(鷹)

乾漆文庫(華文)

建築科

樞原神宮外苑整備計劃案

國民厚生施設計劃

アーチストクラブ

叡智の都市

住居計劃に於ける三つの場合

中央演劇館

師範科(師範科ニ於テハ卒業製作ヲ行ハズ)

習作(油畫)

同

同

煎茶(日本畫)

少女(同)

習作(油畫)

同

同

同

同

其他 圖畫、手工成績品等

同 徳村正治

同 大原敬介

同 島田正男

同 杉下繁

本科 高田秀三

同 村上榮

同 山崎元士

同 牧野清

同 佐倉大有

同 水野茂松

同 稲石永吉

同 遠山正治

同 徳本立憲

同 大橋太郎

同 川合清

同 神崎正樹

同 大道武男

同 早出守雄

同 古谷好衛

同 小林通人

同 小林道彦

④ 昭和十五年度入学者

四月一日入学

日本画科予科

井崎昭治 大阪

馬場孟臣 長崎

戸川喜久良 新潟

大竹武雄 群馬

大山忠作 福島

小栗潮 佐賀

渡辺定夫 岐阜

渡辺洋 静岡

川上恒一 香川

加倉井和夫 茨城

武田照淳 福井

竹山博二 東京

内藤秀夫 東京

縄野秀正 東京

中村光哉 東京

桑原喜八郎 静岡

桑原清明 広島

山口誠 佐賀

藤沢友一 北海道

杉原信彦 山口

芳賀準録 山形

本間勇夫 新潟

李達 朝海

廖徳 台湾

沼野寛政 東京

大林春雄 北海道

置塩恵兵庫

沖進 岩手

川口俊夫 岩手

吉原敏郎 山口

高橋秀太郎 東京

高井寛二 岡山

塚原栄一 東京

村木一丸 兵庫

野田健郎 熊本

黒木進 宮崎

草野睿三 東京

八幡健二 大阪

山田尚政 愛知

四月十三日入学

矢島貞男 長野

以下四月一日入学

松本富二 香川



木村重徳 東京  
 山田史郎 岐阜  
 大河内正夫 大阪  
 鶴野光<sup>三</sup> 埼玉  
 杉本善男 新潟  
 森本宏 山口  
 守谷玉雄 宮城  
 宮脇憲三 兵庫

⑤ 各科学徒級別現員表

昭和十五年四月一日

建築科 特別学生	工芸科					木彫部 特別学生	彫刻部 特別学生	油画科 特別学生	日本画科 特別学生	区別
	漆工部 特別学生	鍍金部 特別学生	鍛金部 特別学生	彫金部 特別学生	図案部 特別学生					
八	七	五	四	五	一	八	一三	三五	二一	予科
一八	七	六	四	六	一八	七	一二	四〇	二〇	第一年
七	六	一	四	一四	一五	七	一五	三三	二〇	第二年
八	七	五	四	五	一四	八	一七	三四	二〇	第三年
七	五	三	二	五	一四	六	一四	三八	二〇	第四年
三八	三二	二八	一八	二五	七九	三六	七一	一八〇	一一	計
〇	一	二	二	五	二	五	一三	四一	〇	研究科
三九	三三	三一	二〇	三一	八三	四一	八六	一八九	〇二	小計

⑥ 依頼製作

受託年月	完成年月	件名	数	依頼者	製作担当者等
15・2	15・3	花盛器	1個	馬政局	石田英一 外箱等黒川義勝
15・5	15・7	賞牌	9個	西会 成甫	佐藤省吾
15・8	15・12	教育勅語渙発五十年記念表彰木杯	5521個	文部大臣官 房会計課長	図案 森田武 監督 津田信夫 同 山崎寛太郎
15・6	15・3	青銅灯籠及び花瓶	1基 1対	岡田正吉	丸山義男 内藤春治

図画 師範科	総計
一七	一二五
一六	一四七
一七	一四一
五〇	一四三
五〇	一五六
	一七二
	三四七
	五〇

⑦ 澤田源一校長就任

昭和十五年五月二十九日、芝田徹心が校長を辞任し、澤田源一が校長に就任した。澤田は明治二十一年六月九日生まれ。同四十五年七月東京帝国大学法科大学政治学科を卒業。内務省、次いで文部省官僚としての道を歩み、昭和二年八月より高松高等商業学校長を、次いで同十四年四月より浦和高等学校長をつとめた。美術との関係について言えば、大正八年九月から同十年八月まで文部官僚として帝国美術院幹事をつとめたこと、本校卒業生にして京都の陶芸家として名を馳せた澤田宗山がその兄にあたるということが挙げられ